

# 共通機能／共通操作



共通機能と共通操作について.....	2-2
機能の呼び出しかた.....	2-3
ショートカットバーから機能呼び出す.....	2-3
メインメニューから機能呼び出す.....	2-3
画面から機能呼び出す.....	2-5
着信時の動作の設定.....	2-5
着信音量を設定する.....	2-5
着信音を設定する.....	2-5
バイブレータを使う／解除する.....	2-6
待受画面.....	2-6
ディスプレイの壁紙を設定する.....	2-6
文字入力.....	2-8
文字入力画面の見かた.....	2-8
入力モードを切り替える.....	2-9
ひらがな／漢字を入力する.....	2-9
カタカナ／英字／数字を入力する.....	2-10
記号を入力する.....	2-10
絵文字／顔文字を入力する.....	2-11
改行する.....	2-11
スペースを入力する.....	2-11
ハングルを入力する.....	2-12
メールアドレス／URLの一部を簡単に入力する.....	2-12
文字を消去／編集する.....	2-12

ユーザ辞書.....	2-13
ユーザ辞書を編集する.....	2-13
入力した文字をユーザ辞書に登録する.....	2-13
電話帳.....	2-14
電話帳の見かた.....	2-14
電話帳に登録する.....	2-15
電話帳を検索する.....	2-16
電話帳から電話をかける.....	2-17
電話帳を削除する.....	2-17
便利な機能.....	2-18
文字入力.....	2-18
ユーザ辞書.....	2-19
電話帳.....	2-19

## 共通機能と共通操作について

本機には、電話、メールなど様々な機能があります。

この章では、これらのたくさんの機能をお使いいただくために、機能の呼び出しかたや文字の入力方法など、本機をお使いいただくうえで共通して使う機能について説明しています。

2

共通機能  
／  
共通操作

### 様々な方法で機能呼び出す



ショートカットなどを使うと、本機の機能を簡単に呼び出すことができます(☞P.2-3)。

### 文字の入力方法



日本語、英語、ハングルを入力できます(☞P.2-8)。

### 着信時の動作設定



着信音の設定やバイブレーションの設定など、着信時の動作を設定できます(☞P.2-5)。



### 電話帳



ご家族やお友達など、よく電話やメールをする相手の電話番号やメールアドレスなどを電話帳に登録できます(☞P.2-14)。

## 機能の呼び出しかた

本機は、次の画面から機能呼び出すことができます。

1つの機能でもいろいろな呼び出しかたができるので、簡単に機能をご利用いただけます。




- ショートカットバー
- メインメニュー（通常メニュー）
- メインメニュー（簡単メニュー）
- 待受画面

## ショートカットバーから機能呼び出す

ショートカットバーから「発信」「メール」「Yahoo! ケータイ」「メディアプレイヤー」を呼び出すことができます。ショートカットバーを使うと、通話中にインターネットを利用するなど、複数の機能を切り替えながら利用できます。

### 1 待受中または操作中に

### 2 で項目を選んで (選択)

- 起動中の機能を1つ終了するときは、終了する機能の画面を表示中に  を押します。
- 起動中の機能をすべて終了するときは、ショートカットバーの  を選んで  (はい)を押します。

• 起動中の機能をすべて終了するときに、機能によっては終了するかどうかの確認メッセージが表示されることがあります。確認メッセージが表示されたときは、「はい」を選択して終了します。


• 文字入力画面、カメラ起動中はショートカットバーを呼び出すことはできません。

## メインメニューから機能呼び出す

本機のメインメニューは、通常メニューと簡単メニューがあります。

通常メニューでは、すべての機能が使用できます。

簡単メニューは、よく使用する機能を大きいフォントで表示しています。

通常メニューと簡単メニューの機能一覧は、「機能一覧」( P.14-10)を参照してください。

## 通常メニューから機能呼び出す

### 1 待受中に



メインメニュー画面

### 2 項目を選択

### 3 操作 2 を繰り返して機能呼び出し

- 操作を1つ前の状態に戻すには、**[戻る]**を押します。
- メニュー操作を終了するには、**[戻る]**を押します。**[戻る]**を押すと待受画面に戻ります。ただし、複数の機能を同時に使っている場合は、起動中のほかの機能に切り替わります。
- メニュー操作を途中でやめるには、**[戻る]**を押します。設定中の内容を破棄して待受画面や元の画面に戻ります。ただし、メニューによっては終了するかどうかの確認メッセージが表示されます。
- メニュー項目画面や一覧画面に「1」「2」などの項目番号が表示されている場合は、この数字のダイヤルボタンを押すことにより、項目を選択できます。
- メニュー名がすべて表示されていないメニューを選ぶと、メニュー名がスクロールします。また、メニュー名がスクロールする速度を変更することができます(▶P.13-6)。

〈例〉「壁紙」を変更する場合  
「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」



「設定」を選んで  
□ (選択)



「壁紙」を選んで  
□ (選択)

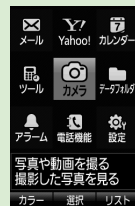


「ディスプレイ  
設定」を選んで  
□ (選択)



壁紙の設定画面  
が表示される

- 簡単メニューからも同様に操作できます。ただし、一部の機能については操作できません。



通常メニューと簡単メニューを切り  
替える

- 1 □ →「設定」→「メニュー切替」
- 2 「通常メニュー」/「簡単メニュー」

## 画面から機能呼び出す

待受画面で各ボタンを押して、機能呼び出すことができます。

ボタン	呼び出される機能
☑	1回押し メールメニュー
	長押し S! メールの作成
☎	1回押し Yahoo! ケータイのメインメニュー
	長押し Yahoo! ケータイのメニュー
📷	1回押し カメラの起動
	長押し ビデオカメラの起動
📽	1回押し ショートカットバー
📺	1回押し お気に入り
📅	1回押し 着信履歴
📅	1回押し 発信履歴
📞	1回押し 電話帳の検索
	長押し 電話帳の登録
📺	1回押し メインメニュー
	長押し 誤動作防止の設定/解除
📄	1回押し 全履歴
🔍	1回押し 録音メッセージ再生
	長押し 簡易留守録の設定/解除
✳	長押し マナーモードの選択
✳	長押し マナーモードの設定/解除

## 着信時の動作の設定

音声通話、メール着信など、着信の内容ごとに着信音、着信音量、バイブレータの振動パターンを設定できます。

着信の内容ごとに設定を変えれば、着信音を聞くだけで(バイブレータの振動パターンだけで)、どの着信かを区別できます。

## 着信音量を設定する

着信音の音量を 0(Off)～5 の 6 段階で調整できます。

## 1. [設定]→[音・バイブ・ライト]→[音量]



## 2. 着信の種類を選択

## 3. [調節]→[選択]

• 音量レベルを選んで [再生] を押し、音量を確認できます。

## 着信音を設定する

お買い上げ時にすでに本機に登録されている着信音のほかにも、インターネットからダウンロードした着信音や着うた、ムービーなどを設定できます。

## 1. [設定]→[音・バイブ・ライト]→[着信音]



## 2. 変更する着信の種類を選択

## 3. 着信音の種類を選択

## 4. 着信音データを選択

- 着信音データを選んで [再生] を押し、データが再生されます。
- 本機は、mmf 形式のファイルをサポートしていません。mmf 形式のファイルを再生しても再生されない、または誤動作する可能性があります。

## バイブレータを使う／解除する

着信時のバイブの振動パターンを Off、パターン 1～パターン 5 の 6 種類から設定できます。

### 1 →「設定」→「音・バイブ・ライト」→「バイブ」



### 2 着信の種類を選択

### 3 バイブの選択操作

- バイブを使わないとき  
「Off」
- バイブのパターンから選択するとき  
「パターン 1」～「パターン 5」

・バイブのパターンを選んで (再生) を押すと、バイブの振動パターンを確認できます。

## 使いこなしチェック!

### 設定

- 音量を設定する (P.13-4)
- 音声通話の着信音を設定する (P.13-4)
- 電話以外の着信音を設定する (P.13-4)
- 電話以外の着信鳴動時間を設定する (P.13-4)
- 待ちうた<sup>®</sup>を探す (P.13-4)
- 待ちうた<sup>®</sup>を設定する (P.13-4)
- 待ちうた<sup>®</sup>の開始／解約を設定する (P.13-4)
- 待ちうた<sup>®</sup>の説明を確認する (P.13-4)
- バイブレータを設定する (P.13-4)

## 待受画面

自分で撮影したお気に入りの静止画で、待受画面をお好みに設定できます。

### ディスプレイの壁紙を設定する

データフォルダに保存されている静止画を壁紙に設定できます。また、静止画を表示しないように設定することもできます。

### 1 →「設定」→「ディスプレイ設定」→「壁紙」



### 2 壁紙の設定操作

- 固定データを設定するとき  
「固定データ」→ファイルを選択  
→  (設定)
- ピクチャーを設定するとき  
「ピクチャー」→ファイルを選択  
→  (設定)
- デジタルカメラを設定するとき  
「デジタルカメラ」→ファイルを選択  
→  (設定)

- 表示しないように設定するとき「なし」

- メモリカードに保存されているファイルを設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

### 使いこなしチェック!

#### 設定

- ディスプレイの表示言語を切り替える (☞P.13-2)
- タイムゾーンの更新の設定をする (☞P.13-2)
- タイムゾーンを変更する (☞P.13-2)
- サマータイムを設定する (☞P.13-2)
- 時刻を設定する (☞P.13-2)
- 日付を設定する (☞P.13-2)
- 時刻の表示形式を変更する (☞P.13-2)
- 日付の表示形式を変更する (☞P.13-2)
- 時刻補正を設定する (☞P.13-2)
- イヤホン挿入時の設定をする (☞P.13-2)
- ディスプレイの壁紙の設定を変更する (☞P.13-5)
- スマート壁紙を設定/解除する (☞P.13-5)
- スピード検索の設定をする (☞P.13-3)
- メインメニューの設定を変更する (☞P.13-5)
- メニューのカラーテーマを設定する (☞P.13-6)
- 時計/カレンダー表示の設定を変更する (☞P.13-6)
- ミニ時計を設定する (☞P.13-6)
- 文字の太さを設定する (☞P.13-6)
- メニューリストの文字サイズを変更する (☞P.13-6)
- メニューリストの文字スクロール速度を変更する (☞P.13-6)
- ディスプレイの明るさを調整する (☞P.13-6)
- バックライト点灯時間を設定する (☞P.13-6)
- バックライトの省電力点灯時間を設定する (☞P.13-6)
- 省電力モードを設定する (☞P.13-6)
- ダイヤル表示の文字タイプを変更する (☞P.13-7)
- ダイヤル表示の文字サイズを変更する (☞P.13-7)
- ダイヤル表示の文字カラーを変更する (☞P.13-7)
- ダイヤル表示の背景色を変更する (☞P.13-7)
- 事業者名の表示設定をする (☞P.13-7)

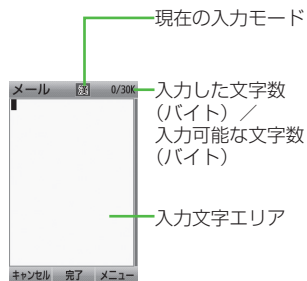
## 文字入力

漢字、ひらがな、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号（全角／半角）、絵文字、顔文字、ハングルを入力できます。

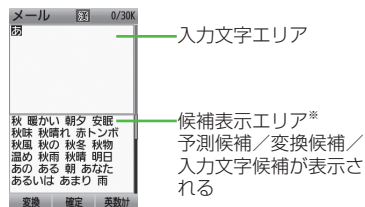
表示	入力モード	表示	入力モード
	漢字／かな (☞P.2-9)		全角記号 (☞P.2-10)
	全角カタカナ (☞P.2-10)		半角記号 (☞P.2-10)
	半角カタカナ (☞P.2-10)		他社共通絵文字 (☞P.2-11)
	全角英字 (☞P.2-10)		全絵文字 (☞P.2-11)
	半角英字 (☞P.2-10)		ハングル (☞P.2-12)
	顔文字 (☞P.2-11)		全角英字 (小文字) (☞P.2-10)
	全角数字 (☞P.2-10)		半角英字 (小文字) (☞P.2-10)
	半角数字 (☞P.2-10)		履歴 (☞P.2-11)

入力モードの切り替えについては、「入力モードを切り替える」(☞P.2-9)を参照してください。

## 文字入力画面の見かた



## 候補表示エリアの見かた



※ 候補表示エリアは、全角および半角のカタカナ、全角の英字、数字の各入力モード、ハングルでは表示されません。予測入力の機能を解除すると、漢字／かな入力モードでは (交換) や (英数カナ) で文字を変換したときに表示されます。

- 季節や時間によって、候補表示エリアに表示される候補の種類や順番が変化します。
- 日時設定やアラームの時刻設定など数字しか入力できない場合は、文字入力画面には切り替わりません。登録、設定画面の入力欄に数字を直接入力します。
- 文字の入力中や編集中に音声電話がかかってきたときは、そのまま応答してください。通話が終了すると、元の文字入力画面に戻ります。アラーム通知が起動した場合も、アラーム通知を終了させると元の画面に戻ります。






## 入力モードを切り替える

入力モード(漢字ひらがな、カタカナ、英数字、記号、絵文字、顔文字、ハングル)を切り替えます。

### 1 文字入力画面で



### 2 切り替えたい入力モードを選択

文字入力画面で  を押すと、履歴/他社共通絵文字に切り替わります。 /  を押すと、履歴、他社共通絵文字、全絵文字、記号(全角)、顔文字が切り替わります。

## ひらがな/漢字を入力する

候補表示エリアに表示される予測候補を使って簡単に入力できます。予測候補を使わずに、入力したひらがなを目的の文字に変換することもできます。候補表示エリアにカタカナや絵文字などが表示されたときは、これらの文字も入力できます。ここでは例として、「鈴木」と入力します。


### 1 文字入力画面で

### 2 「漢かな」

### 3 (3回)

・「す」と入力されます。

### 4

・続けて同じキーの文字を入力する場合、 でカーソルを移動します。

### 5 (3回) →













・「す」と入力されます。

### 6 (2回)



・「き」と入力されます。

## 7 予測候補から「鈴木」を選んで

- ・キー入力中、「」や「」を付ける場合は、濁点や半濁点を付けるひらがなを入力したあと、 を押します。
- ・キー入力中、「っ」などの小文字を入力する場合は、小文字にするひらがなを入力したあと、 を押します。
- ・文字を間違えた場合は、 を押して文字を消し、もう一度入力します。
- ・キー入力中、キーを押しすぎた場合は  を押すと、同じボタンの1つ前の割り当て文字に戻ります。
- ・ひらがなで決定する場合は、 (確定) を押します。
- ・目的の予測候補が表示されていない場合は、 (変換) → 必要に応じて  で変換する範囲を変更 → 変換候補を選んで  (選択) → 同じ操作を繰り返してすべての文字を決定する操作をします。
- ・目的の漢字に変換されないときは、漢字の読みかたを変えて入力してください。一度に変換できない2文字以上の漢字は、変換する範囲を1文字に変更して変換してください。
- ・候補表示エリアに予測候補が表示されているときに  (変換) を押すと変換候補が、変換候補が表示されているときに  (予測) を押すと予測候補が表示されます。

## カタカナ／英字／数字を入力する

半角英字のときは、候補表示エリアに表示される予測候補を使って簡単に入力できます。

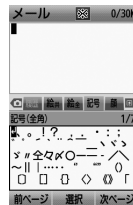
- 1 文字入力画面で →「カナ」／「か」／「A b」／「Ab」／「1 2」／「12」
- 2 カタカナ／英字／数字を入力

- キー入力中、「」や「」を付ける場合は、濁点や半濁点を付けるカタカナを入力したあと、を押します。
- キー入力中、「ッ」などの小文字を入力する場合は、小文字にするカタカナを入力したあと、を押します。
- 英字入力モード(、、、)で文字を入力した後にを押すと、押すたびに大文字と小文字が切り替わります。
- 文字を間違えた場合は、を押して文字を消し、もう一度入力します。
- キー入力中、キーを押しすぎた場合はを押して、同じキーの1つ前の割り当て文字に戻ります。
- キー入力中、続けて同じキーの文字を入力する場合は、でカーソルを右に移動します。
- 漢かな入力モードで、文字を入力して (英数カナ)を押すとカタカナ／英字／数字に変換できます。例として、「くも」と入力して (英数カナ)を押すと、カタカナの「クモ」や英字の「C」、数字の「22277777」が変換候補として表示されます。また入力した文字の条件によっては、時刻や日付も変換候補として表示されます。

## 記号を入力する

¥や!などの記号を入力できます(☞P.14-16)。

- 1 文字入力画面で →「! @ #」／「!@#」



- → / でも入力モードを切り替えられます。
- 入力したい記号が表示されるまで (前ページ) / (次ページ)を押します。

- 2 記号を選択

- 続けて記号を入力できます。記号入力をやめるときは、を押します。






- 記号を一度入力すると履歴が残り、全履歴のタブに表示されます。
- 漢かな入力モードで、文字を入力して (変換)を押すと記号に変換できます。例として、「てん」と入力して (変換)を押すと、記号の「」や「」が変換候補として表示されます。

## 絵文字／顔文字を入力する




絵文字の入力だけでなく、記号を組み合わせることで顔文字の入力も行うことができます(☞P.14-16)。

### 1 文字入力画面で →「絵文字」／「顔文字」



-  →  /  でも入力モードを切り替えられます。
- 入力したい絵文字(顔文字)が表示されるまで  (前ページ) /  (次ページ) を押します。

### 2 絵文字／顔文字を選択

- 続けて絵文字／顔文字を入力できます。絵文字／顔文字入力をやめるときは、 を押します。
- 絵文字には、全絵文字モード()と他社共通絵文字モード()があります。他社共通絵文字モードは、メール本文／件名入力画面でのみ選択でき、他社携帯で共通して使える絵文字を使う場合に使用します。



- 絵文字を一度入力すると履歴が残り、全履歴のタブに表示されます。
- 漢かな入力モードで、「はーと」や「でんわ」と入力して絵文字に変換できます。同様に、「わーい」や「えーん」などを顔文字に変換することもできます。

## 改行する

改行の操作は、「漢字かな」「カナ」「か」「A b」「Ab」「記」「記半」の入力モードで行うことができます。「ハングル」の入力モードでは、文末のみ改行の操作ができます。

### 1 (5回) → (完了)



- 「記」「記半」の入力モードでは、改行記号を選んで  (選択) を押して改行します。
- 文末で  を押しても改行できます。
- メール の件名入力画面など、画面によっては、改行の操作ができない場合があります。


## スペースを入力する

入力モードによって、スペースの入力方法は異なります。

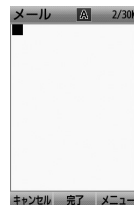
### 「漢かな」「カナ」「か」の場合



### 1 (5回)

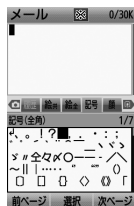
- 「漢かな」では、その後  (確定) を押すとスペースを入力できます。

### 「A b」「Ab」の場合



### 1 (2回)

## 「記」「記半」の場合



- 1 で を選んで (選択)

## 「ハングル」の場合



- 1 (3回)

- 入力モードが「12」「12」「絵文字」「顔文字」の場合は、上記の入力モードに切り替えて入力します。
- 文末にカーソルがある場合は、 でもスペースを入力できます。
- メールの宛先入力画面など、画面によっては、スペースの入力ができない場合があります。

## ハングルを入力する

- 1 文字入力画面で →「ハングル」



- 確認メッセージが表示されたときは、 (OK)を押します。

- 2 文字を入力

- 画面に表示された文字に対応する数字を押して、子音と母音を組み合わせる文字を入力します。

子音の入力例	
	(1回押す)
	(2回押す)
	(3回押す)
母音の入力例	

## メールアドレス / URL の一部を簡単に入力する

メールなどの一部の文字入力画面で、メールアドレスや URL の一部を簡単に入力することができます。

- 1 文字入力画面で、 →「挿入」→「簡単アドレス入力」



- 2 メールアドレス / URL の一部を選択

## 文字を消去 / 編集する

- 1 文字にカーソルを合わせ (消去)

- カーソル上に文字がない場合は、カーソルの左側の 1 文字が消去されます。
- カーソル以降の文字をすべて消去するには、 を 1 秒以上押します。カーソル以降に文字がない場合は、すべての文字が消去されます。
- を押すと、文字入力を終了するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択します。

## 使いこなしチェック!

### 便利 (P.2-18)

- 本機に保存した情報を挿入したい
- 文字入力中にカーソルを文頭/文末に移動させたい
- 予測入力機能や学習機能などの設定をしたい

### 設定

- 文字入力時の文字サイズを変更する (P.13-6)

## ユーザ辞書

よく使う単語や文（最大 40 文字）をユーザ辞書に登録しておく、「読み」を入力しただけで目的の単語や文が候補表示エリアに表示され、入力が簡単になります。

### ユーザ辞書を編集する

- 1 → 「設定」→ 「一般設定」→ 「ユーザ辞書」→ 「日本語辞書」/ 「英語辞書」
- 2 「新規登録」
  - すでにユーザ辞書が 1 件以上登録されている場合は、 (追加) を押します。
- 3 語句欄を選択→単語や文を入力
- 4 読み欄を選択→文字を入力



- 5 (保存)

### 入力した文字をユーザ辞書に登録する

- 1 文字入力画面で → 「ユーザ辞書登録」
  - 2 登録する文字の先頭を選んで (始点)
  - 3 登録する文字の末尾を選んで (終点)
- 
- 4 「日本語辞書」/ 「英語辞書」
  - 5 読み欄を選択→文字を入力
  - 6 (保存)

• 改行を含む範囲を指定すると、改行前までの文字列が語句に登録されます。

## 使いこなしチェック!

## 便利 P.2-19

- ユーザ辞書の登録内容を削除したい

## 設定

- ユーザ辞書を登録する (P.13-3)
- ユーザ辞書の登録内容を編集する (P.13-3)
- ユーザ辞書の登録内容を削除する (P.13-3)

## 電話帳

本機には最大 1000 件の電話帳を登録できます。USIM カードに登録できる件数は、カードの種類によって異なります。USIM カードの電話帳は、カードを差し替えることにより、ほかのソフトバンク携帯電話でも利用できます。

1 件の電話帳に登録できる内容は、「電話帳」(P.14-19)を参照してください。

## 注意

• 大切なデータを失わないために  
電話帳に登録した電話番号や名前などは、電池パックを長い間外していたり電池残量の少ない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

• 電話帳が登録されている別の USIM カードに差し替えた場合、差し替えて初めて電話帳を利用するときに、USIM カードの電話帳の内容を本機にコピーするかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択するとコピーが開始されます。

## 電話帳の見かた

本機の電話帳に登録した各項目(P.2-14)は3つのタブに分かれています。それぞれのタブを選択することで表示する項目を切り替えます。



電話帳の各タブに表示される内容は次のとおりです。

タブ	項目	
☎	電話番号	
	Eメールアドレス	
👤	フォト	ホームページ
	グループ	会社
	誕生日	役職
	血液型	メモ
📍	住所	
	シークレット	バイブ：音声通話
	着信音：音声通話	バイブ：メール
	着信音：メール	

## 電話帳に登録する

電話帳は、本体と USIM カードに保存できます。お買い上げ時の電話帳の保存先は「本体」です。USIM カードに保存するには、保存先設定を変更します(●P.13-11)。ここでは、電話帳を新規に登録する方法と通話履歴から登録する方法について説明します。

### 新規に電話帳に登録する

ここでは例として、本機に姓名、ヨミガナ、電話番号、E メールアドレスを登録します。


- 他の項目については、「電話帳に情報を登録したい」(●P.2-19)を参照してください。



#### 1 → (新規登録)

- 保存先設定(●P.13-11)が「毎回確認」に設定されている場合、保存先を確認するメッセージが表示されます。「本体」/「USIM」を選択します。



電話帳の登録画面

- 名前：姓欄を選択→名字を入力
- 名前：名欄を選択→名前を入力
- ヨミガナ：姓欄を選択→必要に応じて名字のヨミガナを編集
- ヨミガナ：名欄を選択→必要に応じて名前のヨミガナを編集
- 電話番号欄を選択→電話番号を入力→電話番号のタイプを選択
- E メールアドレス欄を選択→E メールアドレスを入力→メールアドレスのタイプを選択
-  (保存)

- 電話番号欄に入力できる電話番号には、0～9の数字のほか、#、\*、P(ポーズ)、-、+(国際コード)を登録できます。\*、P、- は  を押すごとに切り替わります。+を入力するには、 を1秒以上押します。
- メモリーカードに保存されているファイルを着信画像や着信音などに設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

- Samsung New PC Studio で電話帳を同期すると、「シークレット On」に設定されている電話帳は、同期されません(パソコン側にバックアップされません)。「シークレット Off」から「シークレット On」に変更した電話帳は、「シークレット On」に設定して同期した時点から同期されなくなります。パソコン側でも削除されます。Samsung New PC Studio については、SAMSUNG ホームページ (<http://jp.samsungmobile.com/pc/lineup/001download.html>) からダウンロードしてご利用いただけます。

## 通話履歴から電話帳を登録する

通話履歴に記録されている電話番号を新規登録したり、既存の電話帳へ追加登録ができます。



2 通話履歴を選んで 



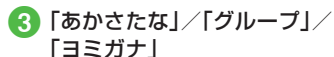
3 「電話帳登録」

4 電話帳の登録操作

- 新しい電話帳に登録するとき  
「新規」→(P.2-15 新規に電話帳を登録する 2)
- 既存の電話帳に追加登録するとき  
「追加」→電話番号を登録する電話帳を検索して選択(P.2-16)→電話帳の登録操作(P.2-15)
- 保存先設定(P.13-11)が「毎回確認」に設定されている場合、保存先を確認するメッセージが表示されます。「本体」/「USIM」を選択します。



## 電話帳を検索する

本機では、「あかさたな」、「グループ」、「ヨミガナ」の検索方法で電話帳を検索できます。



- 変更した検索方法の設定は保存されます。

## 4 電話帳を検索

- 「あかさたな」を選択したとき  
電話帳が五十音、英字、ハングル、数字、その他のタブに分かれて表示されます。  
 で目的の行に切り替え→  で電話帳を選択
- 「グループ」を選択したとき  
電話帳に登録されているグループが一覧で表示されます。  
グループを選択→一覧から電話帳を選択
- 「ヨミガナ」を選択したとき  
電話帳がヨミガナのあいうえお順に一覧で表示されます。  
一覧から電話帳を選択



電話帳の詳細画面



- 先頭の 1 文字を入力することで検索できます。
- セキュリティ設定のシークレットモードが「表示しない」のとき、「シークレット On」に設定されている電話帳は表示されません。検索する場合は、電話帳の検索画面で [🔍] →「シークレット一時解除」→操作暗証番号を入力→ [OK] で、一時的にシークレットモードを解除してから操作します。

## 電話帳から電話をかける

### 1 電話帳を検索し、選択(☞P.2-16)



### 2 電話番号を選んで [📞] (☞P.2-16)

### 3 電話の発信操作

- 音声電話をかけるとき  
「音声通話」

- 発信前に電話番号を編集してかけるとき  
「ダイヤルにコピー」→電話番号を編集→ [📞] / [📞] →「国際発信」(☞P.3-12 日本から海外へ電話をかける)
- 国際電話をかけるとき  
「国際電話」(☞P.3-12 日本から海外へ電話をかける)

## 電話帳を削除する

### 電話帳を 1 件削除する

- 1 [🔍] → 電話帳を選んで [🗑️] →「削除」→「1 件」→「はい」

- 電話帳の詳細画面で [🗑️] →「削除」→「はい」を選択しても電話帳を削除できます。

### 電話帳を複数件削除する

- 1 [🔍] → [🗑️] →「削除」

### 2 電話帳の削除操作

- 複数削除するとき  
「複数」→電話帳をチェック → [🗑️] (削除) →「はい」
- 全件削除するとき  
「全件」→操作暗証番号を入力 → [OK] →「はい」

## 使いこなしチェック!

### 便利 (☞P.2-19)

- 電話帳に情報を登録したい
- 電話帳を送りたい
- 本機と USIM カードとの間で電話帳をコピーしたい
- 電話帳のシークレット設定を一時的に解除したい
- USIM カードに保存されているサービス番号を表示したい
- 電話帳を編集したい
- 電話帳から項目をコピーしたい
- 電話帳から顔リンクデータを設定したい
- 電話帳からお気に入り追加したい
- 「その他ファイル」フォルダに保存したい
- 電話番号を入力してから登録したい

### 設定

- スピード検索の設定をする (☞P.13-3)
- 電話帳の文字サイズを変更する (☞P.13-6)
- 優先的に登録される電話帳を変更する (☞P.13-11)
- 表示される電話帳 (本機 / USIM カード) を変更する (☞P.13-11)
- 電話帳の検索方法を切り替える (☞P.13-11)
- 文字サイズを設定する (☞P.13-13)
- 電話帳の内容を全件コピーして本機 / USIM カードに登録する (☞P.13-11)

## 便利な機能

### 文字入力

#### 日付や時刻を入力したい

文字入力画面で漢字／かな入力モードにし、数字が割り当てられているボタンを押してひらがなを入力→**[英数力ナ]**→日付や時刻の変換候補を選んで**[ ]**(選択)

#### 範囲を指定して文字のコピー／カットをしたい

文字入力画面で**[ ]**→「編集」→「コピー」／「カット」→コピー／カットをする最初の文字を選んで**[ ]**(始点)→最後の文字を選んで範囲を指定→**[ ]**(終点)

- 文字入力画面上のすべての文字をコピー／カットする場合は、**[ ]**(全て)を押します。
- コピー／カットを行うと、コピー／カットをした内容は電源を切っても保持されます。

#### コピー／カットした文字を貼り付けたい

文字入力画面で文字を貼り付ける位置にカーソルを移動→**[ ]**→「編集」→「貼り付け」→項目を選択

#### 文字を元に戻したい

文字入力画面で**[ ]**→「編集」→「元に戻す」

- 漢字／かな入力モードで直前に行った文字の切り取り、貼り付け、削除などの操作を元に戻すことができます。変換した文字を元に戻すこともできます。

#### 本機に保存した情報を挿入したい **[挿入]**

文字入力画面で**[ ]**→「挿入」

##### ■メモ帳の文字を挿入するとき

「メモ帳」→メモ帳を選択

##### ■バーコードから読み取った文字を挿入するとき

「バーコードリーダー」→バーコードの読み取り操作(☎P.9-9)

##### ■電話帳の情報を挿入するとき

「電話帳引用」→電話帳を検索し、選択(☎P.2-16)→項目を選択

##### ■オーナー情報を挿入するとき

「オーナー情報引用」→項目を選択

##### ■署名を挿入するとき

「署名」

##### ■メールアドレス／URLの一部を挿入するとき

「簡単アドレス入力」(☎P.2-12)

- 文字入力画面によっては、挿入できない項目もあります。

文字入力中にカーソルを文頭／文末に移動させたい **[カーソル移動]**

文字入力画面で**[ ]**→「カーソル移動」→項目を選択

予測入力機能や学習機能などの設定をしたい **[入力／変換設定]**

文字入力画面で**[ ]**→「入力／変換設定」

##### ■予測入力機能を設定／解除するとき

「予測入力」→「On」／「Off」

##### ■学習機能を設定／解除するとき

「学習」→「On」／「Off」

##### ■英語入力時に文頭文字を大文字にするとき

「英文自動大文字化」→「On」／「Off」

##### ■予測変換候補に濁音、半濁音の候補を含めるとき

「フレキシブル検索」→「On」／「Off」

##### ■学習機能をリセットするとき

「学習リセット」→操作作用暗証番号を入力→**[ ]**(OK)→「はい」

##### ■絵文字／記号の履歴をリセットするとき

「絵／記号履歴リセット」→「はい」

##### ■文字サイズを変更するとき

「文字サイズ」→「大」／「標準」／「小」

##### ■カーソルの移動速度を変更するとき

「自動カーソル」→「Off」／「遅い」／「普通」／「速い」／「高速」

## ユーザ辞書

ユーザ辞書の登録内容を削除したい

**【削除】**

☐ → 「設定」 → 「一般設定」 → 「ユーザ辞書」  
→ 「日本語辞書」 / 「英語辞書」

### ■ 1件削除するとき

項目を選んで ☒ → 「削除」 → 「1件」  
→ 「はい」

### ■ 複数削除するとき

☒ → 「削除」 → 「複数」 → 項目をチェック  
→ ☒ (削除) → 「はい」

### ■ 全件削除するとき

☒ → 「削除」 → 「全件」 → 操作暗証番号  
を入力 → ☐ (OK) → 「はい」

## 電話帳

電話帳に情報を登録したい

☐ → ☒ (新規登録)

または、

☐ → 電話帳を検索し、選択 (☞ P.2-16)  
→ ☒ (編集)

### ■ グループを登録するとき

☒ → グループ欄を選択 → 項目を選択  
→ ☒ (保存)

### ■ 誕生日を登録するとき

☒ → 誕生日欄を選択 → 生年月日を入力  
→ ☒ (保存)

### ■ 血液型を登録するとき

☒ → 血液型欄を選択 → 項目を選択  
→ ☒ (保存)

### ■ 住所を登録するとき

☒ → 住所欄を選択 → タイプ欄  
を選択 → 「個人」 / 「会社」 / 「その他」  
→ 郵便番号欄を選択 → 郵便番号を入力  
→ 国欄を選択 → 国名を入力 → 都道府県欄  
を選択 → 都道府県名を入力 → 市町村欄を  
選択 → 市町村名を入力 → 番地欄を選択  
→ 番地を入力 → 追加情報欄を選択 → 追加  
情報を入力 → ☒ (完了) → ☒ (保存)

### ■ ホームページの URL を登録するとき

☒ → ホームページ欄を選択  
→ URL を入力 → タイプを選択 → ☒ (保存)

### ■ 会社を登録するとき

☒ → 会社欄を選択 → 会社名を入力  
→ ☒ (保存)

### ■ 役職を登録するとき

☒ → 役職欄を選択 → 役職名を入力  
→ ☒ (保存)

### ■ メモを登録するとき

☒ → メモ欄を選択 → 内容を入力  
→ ☒ (保存)

### ■ シークレットを設定するとき

☒ → シークレット欄を選択 → 「On」 /  
「Off」 → ☒ (保存)

- グループ以外は USIM カードの電話帳には登録できません。

電話帳に着信画像を設定したい

☐ → ☒ (新規登録) → ☒ → フォト欄を  
選択

または、

☐ → 電話帳を検索し、選択 (☞ P.2-16)  
→ ☒ (編集) → ☒ → フォト欄を選択

### ■ 保存された画像を設定するとき

「ピクチャー」 → ファイルを選択 → ☒ (保存)

- メモリカードを取り付けているときは、「ピクチャー」フォルダと「デジタルカメラ」フォルダからファイルを選択できます。

### ■ キャラクターを設定するとき

「キャラクター」 → アイコンを選択  
→ ☒ (保存)

### ■ 静止画を撮影して設定するとき

「カメラ起動」 → 静止画を撮影 → ☐ (保存)  
→ ☒ (保存)

## ■ 設定した着信画像を解除するとき

[Off]→ (保存)

- メモリカードに保存されているファイルを着信画像に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

## 電話帳に着信音を設定したい

→ (新規登録) → → 着信音欄を選択

または、

→ 電話帳を検索し、選択(⑤P.2-16)  
→ (編集) → → 着信音欄を選択

## ■ 音声着信を設定するとき

着信音：音声通話欄を選択→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→ (保存)

## ■ メール着信を設定するとき

着信音：メール欄を選択→「着信音」→ファイルの保存場所を選択→ファイルを選択→「再生時間」→時間を入力→ (完了)→ (保存)

- ファイル選択後に (リセット) を押すと設定が解除されます。
- ファイル選択時に (再生) を押すとファイルが再生されます。

- メモリカードに保存されているファイルを着信音に設定すると、ファイルを本機にコピーしてから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。著作権保護ファイルの場合は、移動してから設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。「はい」を選択すると設定が完了します。

## 電話帳にバイブレータを設定したい

→ (新規登録) → → バイブ欄を選択

または、

→ 電話帳を検索(⑤P.2-16) → (編集)  
→ → バイブ欄を選択

## ■ 音声着信を設定するとき

バイブ：音声通話欄を選択→振動パターンを選択→ (保存)

## ■ メール着信を設定するとき

バイブ：メール欄を選択→振動パターンを選択→ (保存)

- バイブパターン選択時に (再生) を押すと本機が振動します。

## 電話帳からメールを作成したい

→ 電話帳を検索し、選択(⑤P.2-16)

## ■ 電話番号からメールを作成するとき

電話番号を選んで (SMS) → 「S! メール」/「SMS」→(⑤P.4-4 S! メールを送信する ⑤、P.4-6 SMSを作成・送信する ⑤)

## ■ メールアドレスからメールを作成するとき

メールアドレスを選んで (メール) → (⑤P.4-4 S! メールを送信する ⑤)

## 電話帳からホームページに接続したい

→ 電話帳を検索し、選択(⑤P.2-16)  
→ (ホームページ) → ホームページアドレスを選んで (接続) → 「はい」/「PC サイトブラウザ」

## 電話帳を送信したい

**【送信】**

→ (送信) → 「送信」

- 電話帳の詳細画面で (送信) → 「送信」をしても送信できます。

## ■ メールで送信するとき

「メール添付」→電話帳をチェック→ (送信)→(⑤P.4-4 S! メールを送信する ②)

## ■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」→電話帳をチェック→ (送信)(⑤P.12-3)

本機と USIM カードとの間で電話帳をコピーしたい **【USIM にコピー】** / **【本体にコピー】**

## ■ 1 件コピーするとき

→ 電話帳を選んで (コピー) → 「USIM にコピー」/「本体にコピー」→「1 件」→「はい」

- 電話帳の詳細画面で (送信) → 「USIM にコピー」/「本体にコピー」→「はい」を選択してもコピーできます。

### ■ 複数コピーするとき

☑ → ☒ → 「USIM にコピー」 / 「本体にコピー」 → 「複数」 → 電話帳をチェック → ☒ (コピー) → 「はい」

### ■ 本機 / USIM カードに保存されている電話帳をまとめてコピーするとき

☑ → ☒ → 「USIM にコピー」 / 「本体にコピー」 → 「全件」 → 「はい」

### 電話帳のシークレット設定を一時的に解除したい **【シークレット一時解除】**

☑ → ☒ → 「シークレット一時解除」 → 操作用暗証番号を入力 → ☑ (OK)

- セキュリティ設定のシークレットモードを「表示しない」にしているときに、「シークレット On」に設定した電話帳を一時的に表示することができます。

### USIM カードに保存されているサービス番号を表示したい **【サービス番号】**

☑ → ☒ → 「サービス番号」

- USIM カードの種類によっては、「サービス番号」の項目は表示されません。

### 電話帳を登録するときの保存先を設定したい

☑ → ☒ → 「設定」 → 「保存先設定」 → 「本体」 / 「USIM」 / 「毎回確認」

### 表示を USIM カード / 本機の電話帳に切り替えたい

☑ → ☒ → 「設定」 → 「表示切替」 → 「本体」 / 「USIM」 / 「本体と USIM」

- 電話帳表示を変更すると、次に設定を変更するまで設定は保持されます。

### 電話帳を編集したい

☑ → 電話帳を検索し、選択 (☉P.2-16) → ☒ (編集) → (☉P.2-15 新規に電話帳を登録する ☉)

- 「シークレット On」に設定している電話帳を編集するときは、あらかじめセキュリティ設定のシークレットモードを「表示する」にします。または、☒ → 「シークレット一時解除」 → 操作用暗証番号を入力 → ☑ (OK) を押します。

### 電話帳から項目をコピーしたい **【項目コピー】**

☑ → 電話帳を検索し、選択 (☉P.2-16) → 項目を選んで ☒ → 「項目コピー」

### 電話帳から顔リンクデータを設定したい **【顔リンク】**

☑ → 電話帳を検索し、選択 (☉P.2-16) → ☒ → 「顔リンク」

### ■ 保存された画像を設定するとき

「顔登録」 → 「画像 1」 ~ 「画像 5」のいずれかを選択 → 「ピクチャー」 → ファイルを選択 → ☑ (登録)

### ■ 静止画を撮影して設定するとき

「顔登録」 → 「画像 1」 ~ 「画像 5」のいずれかを選択 → 「写真撮影」 → 静止画を撮影 → ☑ (保存)

### ■ 他の顔リンクのデータを確認するとき

「この人の写真」

### ■ 同じ顔リンクのデータを登録する画像を選択するとき

「この人の写真」 → ☒ → 「追加」 → ファイルを選択 → ☑ (登録)

- 顔リンクのデータが登録されていない画像の場合は、「この人の写真」 → ☑ (追加) → ファイルを選択 → 「はい」 → ☒ で名前タグを移動 → ☑ (保存) を押します。

### ■ 同じ顔の画像を検索して登録するとき

「この人の写真」 → ☒ → 「顔検索」 → 「はい」

### ■ 同じ顔リンクのデータを解除するとき

「この人の写真」 → 解除したいファイルを選んで ☒ → 「解除」 → 「1 件」 → 「はい」

- 複数解除したい場合は、「この人の写真」 → ☒ → 「解除」 → 「複数」 → ファイルをチェック → ☒ (削除) → 「はい」を選択します。

- 全件解除したい場合は、「この人の写真」 → ☒ → 「解除」 → 「全件」 → 操作用暗証番号を入力 → ☑ (OK) → 「はい」を選択します。

- 「顔登録」 → 登録した画像を選んで ☒ (リセット) → 「はい」を選択しても解除できます。

電話帳からお気に入り追加したい

### 【お気に入り登録】

☑ → 電話帳を検索し、選択 (P.2-16) → ☑ → 「お気に入り登録」→ 番号を選択 / 「設定しない」→ アドレスを選択 / 「設定しない」→ ☑ (保存)

- ☑ → ☑ (追加) → 電話帳を選択  
または、  
☑ → ☑ → 「追加」→ 電話帳を選択  
しても同じ操作ができます。
- お気に入りに登録しておく、待受画面からキーでの短縮操作もできます (P.3-6)。

「その他ファイル」フォルダに保存したい

### 【データフォルダに保存】

☑ → 電話帳を検索し、選択 (P.2-16) → ☑ → 「データフォルダに保存」→ 「本体」/ 「メモリカード」→ 「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、「メモリカード」を選択できます。

電話番号を入力してから登録したい

### 【電話帳登録】

電話番号を入力 → ☑ → 「電話帳登録」

#### ■ 新規で登録するとき

「新規」→ (P.2-15 新規に電話帳を登録する

2)

#### ■ 追加で登録するとき

「追加」→ 電話帳を検索し、選択 (P.2-16) → 電話帳の登録操作 (P.2-15)

- 姓名、ヨミガナ、Eメールアドレス、グループ以外の項目は USIM カードの電話帳では登録できません。

グループを追加したい

☑ → 「電話機能」→ 「グループ設定」→ ☑ (追加)

#### ■ グループ名を設定するとき

グループ名欄を選択 → グループ名を入力 → ☑ (保存)

#### ■ グループアイコンを設定するとき

グループアイコン欄を選択 → アイコンを選択 → ☑ (保存)

#### ■ 着信画像を設定するとき

グループフォト欄を選択 → 「ピクチャー」/ 「キャラクター」/ 「カメラ起動」/ 「Off」 → 着信画像を設定 → ☑ (保存)

- 「ピクチャー」を選択した場合は、ファイルを選択します。
- 「キャラクター」を選択した場合は、アイコンを選択します。
- 「カメラ起動」を選択した場合は、静止画を撮影します。
- 「Off」を選択した場合は、着信画像は設定しません。

#### ■ 着信音を設定するとき

- 音声着信を設定するとき

着信音：音声通話欄を選択 → ファイルの保存場所を選択 → ファイルを選択 → ☑ (保存)

- メール着信を設定するとき

着信音：メール欄を選択 → 「着信音」 → ファイルの保存場所を選択 → ファイルを選択 → 「再生時間」 → 時間を入力 → ☑ (完了) → ☑ (保存)

#### ■ バイブレーションを設定するとき

バイブ：音声通話欄 / バイブ：メール欄を選択 → 振動パターンを選択 → ☑ (保存)

- USIM カードのグループにはグループ名とグループアイコンのみ設定できます。
- 着信画像や着信音などを電話帳ごとの個別に設定している場合は、グループごとの設定よりもそちらが優先されます。

グループの設定を変更したい

☑ → 「電話機能」→ 「グループ設定」→ グループを選んで ☑ (編集) → 追加の場合と同じように、各項目を編集 (P.2-22) → ☑ (保存)

グループを並べ替えたい

☑ → 「電話機能」→ 「グループ設定」→ グループを選んで ☑ → 「並べ替え」→ 移動させる位置に ☑ でカーソルを移動 → ☑ (OK)

---

### グループを削除したい

□ →「電話機能」→「グループ設定」→グループを選んで ⊞ →「削除」→「はい」

---

### グループ表示を USIM カード／本機の電話帳に切り替えたい

□ →「電話機能」→「グループ設定」→グループを選んで ⊞ →「表示切替」→「本体」／「USIM」／「本体と USIM」